



「楷の木」の芽吹き

5月22日（金）

これまでも何回か紹介してきた「楷の木」の近況について紹介します。昨年11月に紹介した写真でもお気づきのように樹勢が盛んになり、枝が四方八方に出始めたので、造園業者さんに依頼して強い剪定を行いました。依頼はしたものの剪定直後は太い幹だけになってしまい、春に芽吹くのか心配になっていました。3月くらいまでは全く動きがありませんでした。

しかし4月になると、私の心配など必要ないと言うかのように、若い芽が出始めました。素晴らしい生命力です。学校が再開できず沈みがちになっていた心に、「楷の木」から元気を頂いた気分です。教育現場も少しずつ日常を取り戻しつつありますが、本校も「学問の木」である「楷の木」に肖り、困難に負けずに前進していきたいと思います。

